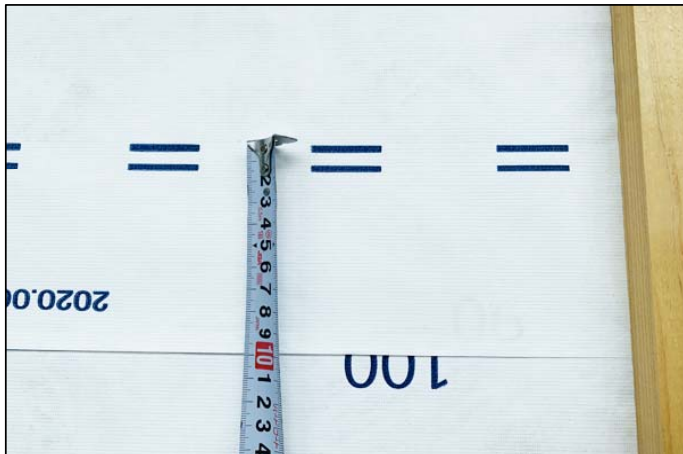


現場名称	直江町の家 梅田様邸新築工事	監理項目「透湿防水シート確認」
作成者	川本	



[重ね代確認]

本日は外部周りの確認。湿気は通気させて防水の役割を担う「透湿防水シート」という防水紙のチェックを行いました。建物の外周部に重ねて貼っていく際100mm重ねる仕様になっておりますので、スケールを当てて全てチェックして周ります。



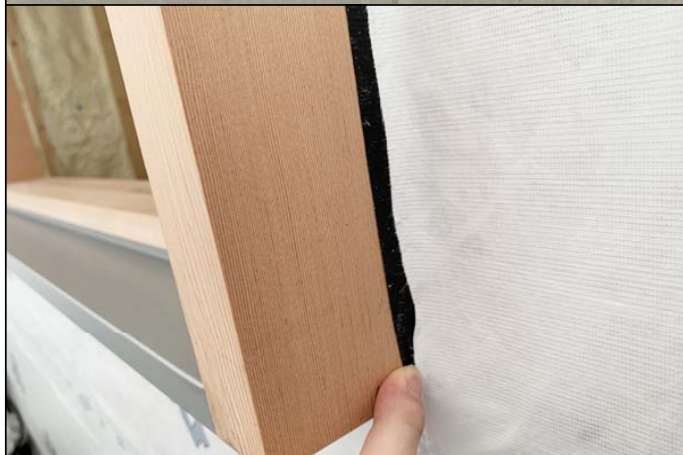
[防水テープ確認]

外部の電気配線や換気口、エアコン配管など外部へ貫通する配管がありますので、その箇所には写真のような専用の防水テープで処理をします。



[防水テープ確認]

換気口やサッシ下端など大きく貫通する箇所には「ウェザータイト」という建材を使用して防水性を高めるようにしています。このウェザータイトを留める防水テープも貼り方が重要で必ず水上側のテープを一番最後に貼るように順番を決めています。こうすることで仮にこの防水層に水が入ってもテープから水が浸入することを防いでいます。



[開口部確認]

アルミサッシや木製建具の開口部周りもこの防水シートの入隅から水が入ることのないよう枠とシートを密着させるためにもこの防水テープを使用して防水性を高めます。チェック時に少し密着が悪くシートが浮いている箇所をいくつか見つけたので指で押し込んで密着性を高めておきました。